企業等

様式Ａ（介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼書）

令和　4年　6月27日

公益財団法人テクノエイド協会　殿

（依頼者）
〒106-0045
住所　東京都　港区麻布十番２－１２－５－７０１

事業者名　株式会社　INOWA
担当者所属
担当者名　藤縄　清志
電話番号　03-5730-0282
電子メールアドレス　kiyoshi.fujinaw@requa.jp

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作介護機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

１．介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼概要書

２．会社概要（任意様式）

３．これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
  従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

企業等

様式Ｂ（介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼概要書）

令和　４年　６月２７日

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等　依頼概要書

１．希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

１．介護現場と開発企業の意見交換実施事業	
２．試作介護機器へのアドバイス支援事業	○

２．依頼者（企業）の概要

企業名	株式会社　INOWA	
担当者名	藤縄　清志	
担当者連絡先	住所	〒106-0045 東京都港区麻布十番２－１２－５－７０１
	電話	03-5730-0282
	電子メールアドレス	Kiyoshi.fujinawa@requa.jp
主たる業種	医療福祉機器の製造、販売	
主要な製品	【Vi-dere（ウィデーレ）】※高次脳機能障害向けVR型リハビリ支援機器	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	☑介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☑介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☐認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☑特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☑居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護　等 ☐ショートステイ ☐障害者福祉施設 ☑医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター　等 ☐その他：（　　）	
その他	早稲田大学発ベンチャー企業	

３．当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	体感型歩行自立支援システム	
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト（試作介護機器あれば写真を添付）	試作介護機器の有無	１．(有)　・　２．無
	靴内に配置された圧力センサと振動ベルトにより高齢者の歩行時のつまづきを防止するととも、正しい歩容を促すことができる。このシステムは、日常生活および施設内で簡便に高齢者自らが装着ができ、歩行自立支援を促すことができる。また、介護者などの介護を提供する方が振動ベルトを同時に装着することで歩行動態を共有可能であり、日常生活の歩行自立支援をパートナーと効果的に実施できる。	
想定する使用者及び使用方法、使用場面	①　想定する使用者 通所施設や老人ホーム、在宅等で歩行自立支援が必要な高齢者（特に体力低下等で、歩行時のつまづき等が生じやすくなっている高齢者） ②　使用方法 利用者自身の「歩き方」を腰ベルトに配置した振動刺激によって正しく理解し、つまづきを防止しつつ、歩き方を修正することができる。さらに腰ベルトを介護者が使用することで歩行状態を共有し、自立支援を促すことができる。	

	③　使用場面 ・通所施設の個別機能訓練 ・入居施設の歩行自立支援 ・高齢者が外出する際 ・歩行リハビリテーションの補助
現在の開発状況と主な課題	システム一式は製品レベルで完成している。主な課題は使用環境（通所・老人ホーム・病院）に併せた運用方法を明確化すること、システムの不具合のチェックである。
特にアドバイス（意見交換）を希望している事項	①　使用感について 　装着に要する時間や介護士による起動に困難さが無いかの確認をすること、またマニュアル等の必要性を判断したい。 ②　システムの運用方法について 　施設の特性に応じて、最適な運用方法についてアドバイスをお伺いしたい（通所・老人ホームでの効果的な使い方） ③　機器の不具合について 　使用中に生じた機器の不具合の洗い出しを行いたい。
その他	販売やレンタルを開始するにあたり、ハードやソフトの組み合わせ方について併せて意見を伺いたい。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

歩行能力の向上をサポート

体感型歩行自立支援システム

Arbre アルブル

歩き方を自分で「体感」、パートナーと「共感」する

01

歩きを感じる（体感機能）

インソールのセンサが「歩き方」を感知
その情報を振動ベルトに伝え、歩き方を「体感」

02

共に歩きを感じる（共感機能）

利用者の「歩き方」を
指導者も一緒に「共感」

03

変化・成長がわかる（見える化・評価機能）

タブレットの利用で
経時的な「見える化・評価」

“歩き方を自分で「体感」、パートナーと「共感」する”

体感型歩行自立支援システム

Arbre アルブル

具体的な運用イメージ

① **デイサービス**
装着1分で
歩行自立支援

② **外出・買い物**
外出時に装着して
歩行自立支援

③ **入所施設**
介護士や家族と
施設内で歩行練習

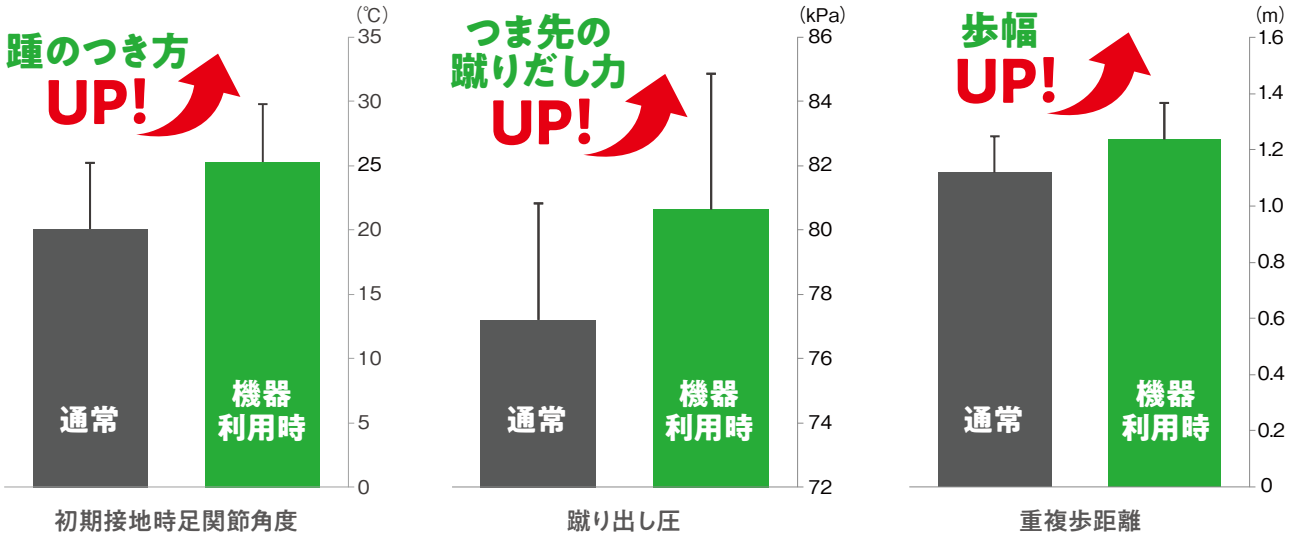
④ **イベント**
複数人で装着して
一緒に歩行練習

アルブルの利用で得られる「歩き方」の変化

疾患のない高齢者10名を対象としたモニター評価

歩行能力の向上が示唆されました!!

対象者：高齢者10名　試験内容：試作機を装着した15m歩行×4回　評価指標：初期接地時足関節角度、蹴りだし時の最大圧力、重複歩距離



株式会社 INOWA　TEL:03-3203-4427

〒106-0045 東京都港区麻布十番2丁目12番5号701
URL: https://www.inowamed.com/

受付：月曜日から金曜日（土日祝祭日を除く）
10：00～17：00（12：00～13：00を除く）

株式会社　INOWA　会社概要

所在地:　東京都　港区　麻布十番２－１２－５－７０１
資本金:　100万円
代表者名:　藤縄　清志
設立年月日:　2019年8月
事業内容:
・医療機器、その他各種商品の企画、研究、製造、貸与、販売、製造販売及び輸出入
・各種システム、ソフトウェア等の企画、開発、制作、配信、保守、管理、運営、販売及びそれらの受託
・各種コンサルテーション業務

主要取引先:
・シスネット株式会社

URL:https://www.inowamed.com/inowa